

【9月30日（月）朝礼のお話】

土曜日の運動会では、皆さんの生き生きと活躍する姿、一生懸命に取り組む姿、チームで協力し合う姿、仲間と勝利を喜ぶ姿、お互いの健闘をたたえ合う姿など、たくさんのいい姿を見ることができました。

中には、十分に協力できなかったり、前向きに取り組めなかった子もいるでしょうが、この運動会で経験したたくさんのことが、これからのみなさんの大事な力となります。この経験を、勉強に、運動に、友達関係にいろいろな所で活かすことができるように過ごしましょう。

さて、草平小学校でみなさんが運動会に熱中していた土曜日。静岡スタジアムでは、ラグビーワールドカップの日本対アイルランド戦が行われました。

ラグビーワールドカップは、今から32年前の1987年から始まり、4年に一度開催され、今年で9回目。日本での開催は初めてです。

4年に一度と聞いて、「あれ？」と気付いた人もいますね。そうです。ラグビーワールドカップは、オリンピックとサッカーワールドカップと並び、世界3大スポーツイベントとして世界中の注目を集めているのです。

アイルランドは世界ランキング2位で優勝候補の国です。日本は9位。体格もアイルランドの選手たちはとても大きく、まるで大人と子どものように見える選手もいます。過去8回の対戦も日本は全敗。一度も勝ったことはありません。

しかし、試合が始まると前半は9対12とリードされて折り返したものの、後半から積極的に攻め、しかし相手には1点も譲らず、結果19対12で大金星をあげました。海外のニュースでは、「ワールドカップ史上最大級の番狂わせ」と言われるほどの、奇跡的な勝利を収めました。

15人が協力してボールを運び、時に自分が犠牲になって味方にボールを運ばせ得点を取りに行くというラグビーというスポーツ。なんだか、学校でのみなさんの姿と似ていませんか？「協力がとても大事。時には自分が犠牲になってクラスや友だちを守る」「一人はみんなのために、みんなは一人のために」。

ラグビーワールドカップはまだまだ続きます。日本は、5日のサモアと13日の最終戦でスコットランドと対戦します。予選リーグを勝ち抜くことができるよう、先生も応援したいと思います。みなさんも、この機会にラグビーについてぜひ興味をもって見てくれると嬉しいなと思います。

今日は本道先生のお話を聞きます。

明日からはいよいよ10月です。頑張りましょう！